

第 6 号議案 第 56 期（平成 29 年度）事業計画

1. 研究会, 学術講演会等の開催(定款 5 条 1 号)

- 第 54 回日本伝熱シンポジウム(大宮)の開催
- 各支部における講演会・セミナー・講習会・見学会等の開催
- 第 10 回国際沸騰凝縮伝熱会議の開催

2. 学会誌, 学術図書等の刊行(定款 5 条 2 号)

- 会誌「伝熱」の刊行
- 論文集”Thermal Science and Engineering”の刊行
- 第 54 回日本伝熱シンポジウム講演論文集 (CD-ROM 版)の刊行
- 一般社団法人日本機械学会熱工学部門との合同編集雑誌”Journal of Thermal Science and Technology”の刊行

3. 研究及び調査の実施(定款 5 条 3 号)

- 研究会を設置し, 研究及び調査を支援する
「熱流体イノベーション研究会」
- その他, 必要に応じて研究会を設置し, 研究及び調査を支援する
- 特定推進課題研究委員会による研究シーズの掘り起しとその推進

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰(定款 5 条 4 号)

- 日本伝熱学会学会賞(学術賞, 技術賞, 奨励賞, 貢献賞)の授賞
- 国際賞の顕彰
- 名誉会員の顕彰
- 第 54 回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーションセッションの開催
- 日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の授賞

5. 関連学術団体との連絡及び協力(定款 5 条 5 号)

- 他学協会との講演会等の共催・協賛及び情報交換活動

6. 国際的な研究協力の推進(定款 5 条 6 号)

- International Centre for Heat and Mass Transfer (ICHMT) との研究協力の推進
- Assembly for International Heat Transfer Conferences (AIHTC) との研究協力の推進
- Asian Union for Thermal Science and Engineering (AUTSE)の推進

7. その他目的を達成するために必要な事業(定款 5 条 7 号)

- 研究会活動を増強し, 研究分野を拡充する
- 大学と企業間の連携を強める方策を促進する(産学連携フォーラムの企画、あるいは特定推進課題研究を中心とした WS を通して企業参加を促す)
- ホームページ等を充実させ, 広報活動を積極的に展開する. 学会のフライヤーを毎年更新する.
- 学会運営機構及び諸規定の整備を行い, 学会運営の円滑化及び効率化を図る